

9月21日(月)～9月30日(水)

秋の全国交通安全運動

編集・問合せ／函南町交通指導員会
広報部 (総務課内：979-8102)

▼運動の目的

この運動は、県民1人ひとりが自らの交通安全に関する意識を高め、交通ルールの遵守と交通マナーの実践に努めることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。また、夕暮れ時から夜間の事故減少を目指し、早めのライト点灯、反射材用品の着用推進により「ピカッと作戦！」の強化を図ります。

町内交通事故発生状況

H27. 5月1日～H27. 7月31日
※()内は昨年比 単位：件・人

	件数	負傷者数
5月	22 (+2)	36 (+7)
6月	23 (+10)	36 (+19)
7月	24 (+7)	32 (+10)

(三島警察署調べ)

▼国道136号線の事故が 増加しています

平成27年7月末現在、町内の国道136号線(バイパスを含む)で、事故件数が52件(前年比17件増)、負傷者数82人(前年比39人増)と共に昨年より多くの事故が発生しています。

発生した人身事故件数のうち、追突事故が25件と約半数を占めており、その原因は脇見運転やスピード超過、前方不注意などで夕暮れの時間帯に事故が多く発生しています。

事故防止のために、前方の車両との車間距離を十分にとり、早めのライト点灯を心掛け運転に集中しましょう。また、運転中の携帯電話の操作は絶対に行わないようにしましょう。

国道136号線交通事故発生状況(町内)

H27. 2月1日～H27. 7月31日
※()内は昨年比 単位：件・人

	件数	件数	件数
2月	10 (+5)	5月	2 (-3)
3月	9 (+6)	6月	6 (+2)
4月	9 (+2)	7月	9 (+4)

(三島警察署調べ)

▼運転中に地震が発生したら？

Q あなたが車を運転中に地震が発生したら、あなたの取るべき行動は？

A ①道路左側に車を停車し、カーラジオなどで情報を収集しましょう。(周囲の状況をよく確認し、冷静に行動をしましょう)
②車を置いて避難をするときは、車を道路の外へ移動してから避難しましょう。
③やむを得ず道路に車を置く場合は、エンジンを停止し、車の鍵を付けたままにしましょう。また、窓を閉めてドアをロックしないようにしましょう。(避難や応急対応などの妨害になる場所には駐車

しないようにしましょう)

・災害時には、人命救助や避難誘導、消火活動などのために、消防車、救急車、パトカー、自衛隊車両などの緊急車両を優先に通行させることで、より多くの被災者の救助・救護にあたるために①～③の行動をとりましょう。皆さんのご協力をお願いします。

▼チャイルドシートの着用は 正確・確実に!!

万が一の事故の際、子どもを安全に守ってくれるのはチャイルドシートです。次のことを守りましょう。

- ①子どもの成長に合わせて、体格に合うものを使用しましょう。
- ②助手席にエアバック装置がある場合は、危険を伴う可能性があるのなるべく後部座席で使用しましょう。(助手席に設置する場合は、できるだけ座席を後ろに下げ、前向きに固定)
- ③座席に確実に固定し、日頃からチャイルドシートの常態を確認しましょう。



仲間づくり、自分づくり、思い出しへん

8月3日～8月8日、長野県松川町にある松川青年の家で、「第4回静岡県東部ふれあい体験塾」が行われました。

同体験塾には、東部の2市1町(函南町・沼津市・伊豆の国市)の中学校から36人が参加しました。

この体験塾では、他市町の中学生と長期宿泊や非日常の生活の中で、「仲間づくり」「自分づくり」「思い出しへん」をテーマに自立と協働の精神を養うことを目的としています。

函南町からは8人の生徒が参加し、登山、フォレストアドベンチャー、ラフティング、まゆ玉人形作り、五平餅づくりなど幅広い体験を行いました。

初対面の仲間と毎日のプログラムや貴重な体験を共にし、帰省式では泣いて別れを惜しむ生徒も見られました。研修生にとって忘れない6日間になったのではないかと思います。

【行程表】

- 1日目 出発式↓入所式↓テント設置↓レクリエーション
- 2日目 陣馬形山登山↓植物教室
- 3日目 フォレストアドベンチャー↓野外調理コンテスト↓ナイトハイク
- 4日目 まゆ玉人形作り↓ラフティング↓温泉入浴
- 5日目 森の作業↓五平餅づくり↓キャンプファイヤー
- 6日目 退所式↓名古屋港水族館見学↓帰省式



▲松川青年の家前での集合写真

伊豆のカツオ漁と鯉節について学ぶ

7月25日、函南町文化センターで平成27年度第2回カレッジ・in・かながみが行われました。講師に中村羊一郎さん(静岡産業大学情報学部特任教授)を招き、「伊豆のカツオ漁と鯉節」をテーマに、2時間ほどの講座が行われました。木簡資料から古代のカツオ漁について読み解くなど、興味深い話を聞くことができました。



親子でふれあい映画を鑑賞

7月26日、函南町文化センターで午前、午後の部に分かれ「親子ふれあい映画会」が行われました。

同映画会は親子のふれあいの場として毎年開催されています。今年度は「ナッツジョブ サーリー&バディのピナッツ大作戦！」が上映され、約300人の親子が映画を楽しんでいました。

ミニテニス大会で熱戦が繰り広げられました

7月29日、函南町体育館で函南町スポーツ推進委員会主催による第9回函南町ミニテニス大会が開催されました。

同大会には30人が参加し、日頃の練習の成果を出し合い熱戦が繰り広げられました。大会の結果は次のとおりです。

- 優勝 白井・本田ペア
- 準優勝 二藤・古寺ペア
- 第3位 斎藤・出口ペア

函南町スポーツ推進委員会では、毎週水曜日の夜に「ニュースポーツ教室」を主催しています。仲間づくり、運動不足の解消など、この機会にニュースポーツを体験してみてください。



▲白熱したミニテニス大会

函南町生涯学習だより

大樹立



函南町教育委員会 生涯学習課
〒419-0122 函南町上沢81 函南町文化センター (電話：979-1733 FAX：979-1744)

